

# 野鳥と友達になろう！

## ～①巣箱づくり～

7月28日(金)午前10時～12時

募集4年生以上 参加者13名  
ボランティア 15名(大学生1名・高校生1名)



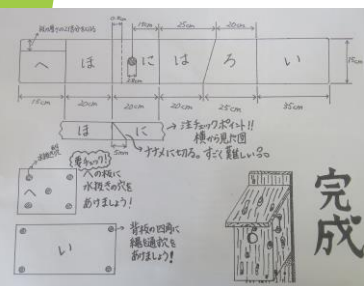
木村館長が今日はこの形の巣箱を作りましよう  
とご挨拶



講師の米田氏がのこぎりの使い方の説明では、板の目が縦か横でどちらののこぎりの刃を使うのかを教えられました。



児童一人に一人ずつボランティアの人がついてけがをしないように見守りながら作ります。



高  
校  
生  
の  
お  
に  
い  
さ  
ん  
も  
頑  
張  
っ  
て  
手  
伝  
っ  
て  
い  
ま  
し  
よ  
う



しっかり足で抑えてのこぎりを使う  
コツも伝授♡



いよいよ体験ちよっぴりドキドキ高校生がのこぎりはひくほうがよく切れるんだよと教えていました。



のこぎりで切るところに印をつけます。



幸神町自治会長熱心にお手伝い



つくるに当たっては、とっとり環境教育・学習アドバイザー派遣事業により、水鳥公園職員の米田洋平氏を講師にしておこないました。

つくりながらで地域の大人と子どもたちがふれあい、巣箱を完成させることに意味があったように感じました。

また、野鳥が生育できる環境づくりについてお話をしていただき、巣箱を設置する取り組みにより、野鳥保護への関心も一層深まると考えられました。



小篠津町自治会長も楽しそうに見守っていました。



長生会会長も参加



中浜小学校から二人の先生が参加をしてくれました。



木村館長も指導  
だんだんと形になっていくので児童も一生懸命ネジを回してました。



高校生もお手伝い



大学生もしっかりと指導していました。

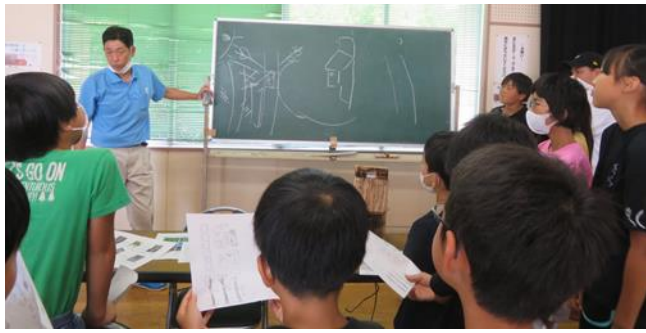


公運審さんも指導



地域のボランティアの方たちの協力ですっかりした巣箱を作ることが出来ました。本当に、助かりました。





木に巣箱を設置するのにはどこが適しているか説明



野鳥が生育できる環境づくりについてお話をしていただき、巣箱を設置する取り組みにより、野鳥保護への関心も一層深まると考えられました。

みんな思い思いの巣箱が作れてとてもうれしそうでした。



しっかり児童もお礼のご挨拶

